



特集

めまい、が

企画 | 上田剛士

「めまい」は若手医師が苦手の症候の代表です。「めまい」に対する苦手意識を克服するうえで、まず臨床医は臨床的頻度が高いBPPV(benign paroxysmal positional vertigo：良性発作性頭位変換性めまい症)に対して、しっかりとしたアプローチを行えることが大変重要です。また持続的な眼振を呈する患者において、本当に脳梗塞の見落としを減らすためには、逆説的ではありますが、MRI検査に頼った診療からの“脱却”が必要です。繰り返すめまいに対して、安易に「メニエール病」と病名が付けられたり、また片頭痛によるめまいや頸性めまいは、頻度が高いにもかかわらず軽視されている現状もあります。

本特集は、一般内科医がよく遭遇するであろう「めまい」の上記状況に対して、臨床的観点に基づいた、めまい診療のコツやピットフォールに言及し、読者の皆さんに“めまい診療の実践力”を身に着けてもらうことを目的に企画しました。

註：本特集内のすべての動画は、Flash (FLV) 形式での提供となります。ご使用のパソコンやデバイスで再生できない場合は、Adobe Flash Player のバージョンが最新になっているか、またご使用のブラウザで Flash Player が有効になっているかをご確認ください。

するんです!

今月の Questions

- Q1 めまいの分類について教えてください。>>> 1308
- Q2 BPPV (benign paroxysmal positional vertigo) 診療において、重要なポイントは何ですか? >>> 1312
- Q3 外来でできる外側半規管型BPPV-半規管結石症の診断方法と、すぐ行える治療は? >>> 1317
- Q4 外側(水平)半規管型BPPVクプラ結石症の特徴的な眼振所見は? >>> 1323
- Q5 BPPVを疑う単独めまいで、一番気をつける神経症候は? >>> 1330
- Q6 BPPVと誤りやすい疾患を鑑別するには、どうしたらよいか? >>> 1334
- Q7 MRIさえ撮れば、中枢性めまいを鑑別できるのでしょうか? >>> 1338
- Q8 高齢者のメニエール病では、どの音域の聴力低下が認められるか? >>> 1347
- Q9 片頭痛性めまいで、留意することは何でしょうか? >>> 1354
- Q10 くびの異常な緊張を伴っためまい患者をみた時に、考慮すべき背景および疾患は? >>> 1358